

広報 しふかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

— 主な内容 —	
新年のごあいさつ	2
特集・新春座談会「地域おこし	4
協力隊による渋川市の魅力発掘」	
群馬県の新型コロナ警戒度が	8
4に上がりました	
ストップ! コロナ差別	11
自動運転バスの乗車モニターを	13
募集します	



新年の飛躍・前進を
牛のこけしに願いを込めて



共生社会実現へ向け飛躍する年に



市長

高木 勉

明けましておめでとうございます。

市民の皆さんにおかれましては、穏やかな

新年を迎えたこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナという未知のウイルスが猛威を振るい、学校の休校や外出自粛などの行

動制限、医療体制のひっ迫、経済への大打撃など、かつてない厳しい出来事を経験しました。

まだまだ収束の見通しが立たず、不安と混乱が続きますが、このような時だからこそ、皆力を合わせ、この難局を、感染症との戦いを乗り切っていきたいと思います。

市では、現在、「共生社会実現のまち渋川市」を大きな目標に掲げ、昨年は50近くの団体や市民の皆さんと、共同宣言を行いました。今

年も多くの方々と、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが自分らしく生き生きと輝ける共生社会の理念を共有し、実現に向けた取り組みを進めていきたいと思います。

また、コロナ禍により、これまで当たり前であつた自由な日常のありがたさ、地域や家族の絆の大切さ、市内に点在する観光資源の豊かさに気付かされました。災いを福に変え、地域の魅力を磨き上げ、新たな視点で積極的に発信を行いたいと思います。

結びに、皆さんにとりまして、本年が幸多く、健やかな一年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。

今年の十二支は「丑」

今年の十二支は「丑」で、動物に当てはめると「牛」になります。

「丑」は、「ひも」や「からむ」といった意味を持ち、芽が種子の中で伸びきらない様子を表すとされています。

子年に蒔いた種が成長する年である丑年は、目標に向かって一歩一歩堅実に前進する努力の年です。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行という大きな試練があつた年でした。新年も1つずつ着実に新型コロナ対策をし、新型コロナが収束に向かう一年になることを願っています。



市政のチエツクに務めます

渋川市議会議長
田邊 寛治



明けましておめでとうございます。年頭に当たり、市民の皆さんに謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆さまには、日ごろから市議会に対する温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年からの未曾有のコロナ禍により、国や県でも不要不急の外出自粛や、施設の利用制限など、皆さまの生活や経済に直接影響を及ぼすような対策がとられておりますが、まだ収束に向かっているとはいえない状況であります。

このような中、本市では、新型コロナウイ

ルス感染症・生活経済安定対策はもとより、喫緊の課題である人口減少対策など、さまざまな施策や事業を推進しております。

これからも市議会は、市政のチエツク機関として、議会が果たす役割と責任を自覚し、市の将来像である「やすらぎとふれあいに満ちた・ほつと・なまち」の実現を目指し、全力で取り組む所存であります。

本年も市議会に対しまして、相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が皆さまにとって輝かしい年となりますようご祈念申し上げまし

渋川で飼育されている牛の頭数は?

全国でも有数の豚の飼養頭数を誇り、畜産といえば豚のイメージがある群馬県ですが、牛も数多く飼育されています。牛の頭数は、乳用牛が全国5位。肉用牛が全国11位です。渋川では、乳用の牛は約1400頭(県内飼育数8位)、肉用牛は約4000頭(同3位)飼育されています。



地域おこし協力隊による渋川市の魅力発掘



新型コロナウイルス感染症の流行により、働き方改革が急速に普及し、首都圏の一極集中を見直す動きがあります。市では、首都圏などからの移住・定住を促進するため、各種施策を実施しています。施策を進めるに当たり、市外から移住してきた人から市の魅力を聞き、アピールポイントとしていきます。

新年初めの特集では、地域の情報発信と地域課題の解決に取り組んでいる地域おこし協力隊員と市長が、渋川市の魅力について座談会を行つた様子を紹介します。

詳しくは、本秘書室(022-2182)へ。

協力隊が感じた 渋川の魅力



ときめきデッキからの眺望
(地域おこし協力隊撮影)

福田 来て感じた渋川の良いところは、東京から近く、自然に囲まれて生活ができること、各所に温泉があることです。登山や温泉が気軽に楽しめる、アウトドアでの過ごし方も充実しています。移住を考えている人へ住みやすい街だと伝えたいです。市内に高校が4校あり、子どもを育てるのに良いところです。不便を感じるのは、飲み歩く場所が駅前に限られるところでしょう。

長沼 遅くまでスーパーが営業していて生活に不便がない街から、車で

すぐに自然豊かなところへ行けます。東京に比べれば不便はありますが、住みやすい街ですね。移住を考えている人は、環境が大きく変わる場所への移住を考える前に、まずは渋川に住んでほしいです。下見がてら、観光に来てもらうのもいいと思います。

大野 都会に近くて便利というの

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化が進む地方に都会から若者を呼び、定住・定着の支援をしながら、地域の活性化に貢献してもらう国の取り組みです。任期は3年で、地域と一体となって地域づくりに取り組み、将来的には協力隊員が定住して社会の担い手になることで、持続的な地域づくりの仕組みをつくることが狙いです。

渋川市で受け入れた協力隊員は4人。観光振興に関わる2人は、SNSなどによる市の魅力発信や、地域おこしへの積極的な支援を行っています。商工振興に関わる2人は、渋川の特産品である創作こけし製作の技術および知識の習得に励んでいます。それぞれ、地域の情報発信と地域課題の解決に取り組んでいます。

魅力を伝えるために 必要なこと

福田 観光は、伊香保温泉を重点的に宣伝していると感じます。協力隊として市内を巡りましたが、6地区全て景観に恵まれ、見所がたくさんあります。各地区の魅力ある部分を打ち出していくれば、もっと多面的なアピールが可能だと思います。

市長 渋川は、創作こけしの産地として日本一です。日本一ということは世界一でもあります。技術が結集した素晴らしい芸術作品ですので、地域に根付くと良いと思います。市が記念品として送る品の一つは創作こけしです。殻を打ち破るものを作り作っていただきたいです。

地域おこし協力隊(観光担当) からの情報発信



ツイッター



フェイスブック

地域おこし協力隊は、SNSを活用して渋川の魅力を届けています。右の2次元コードから、観光案内やイベント情報、隊員の活動のほか、隊員が集めた市内の名所をご覧いただけます。



ホームページ



デジタル観光パンフレット

最初の印象です。ツーリングに出ると、すぐに自然豊かな気持ちの良いところに行けます。コロナでテレワークが広まりましたが、東京に月に何度もか違う人にとって、1時間ほどで移動できる渋川は、立地も環境も、テレワークに最適だと思います。

阪口 田舎過ぎず、都会過ぎず、落ち着いて暮らしています。山があり湖も近く、豊かな自然が魅力です。

市長 上毛三山の赤城山、榛名山の間に利根川が流れ、温泉も身近です。当たり前の生活が、市外の人から見れば素晴らしい環境です。テレビ

ワークの誘致は、ワーケーション、サテライトオフィスの誘致などと合わせて進めています。東京から近くで、自然が豊かであることを一番の売りにしたいと思います。また、子どもを育てやすいまちとして、子育て支援に一番力を入れています。未来への投資と思い、市全体で子どもを育てる気持ちでいます。

大野 創作こけしの技術伝承で来ていることもあります。創作こけしが特産品だと、もつと周知してほしいです。伝統こけしではない創作こけしは、自由度が高く、許容されているものと伝統的な技術が絡み合っています。ろくろや彫刻、焼きベン、多様な絵の具の組み合わせなど、すごい技術が凝縮された作品です。興味を持つてもらうため、今までにならぬもの意識してこけしを製作しています。

阪口 温泉が多くあることも宣伝したいです。私もそれぞれに行つてみたいのですが、まずは伊香保温泉からと考えています。

長沼 住んでいる人に、渋川の良さに気付いてほしいです。協力隊のSNS発信も、その視点から始まっています。市民が地元を好きになり、自分たちで良さを伝え合えば、もつと市外の人に魅力が伝わると思います。昨年11月に、市主催の「移住者の集い」へ参加しました。皆さんが渋川に住み始めた事情はさまざまでしたがが、渋川を好きになってくれる人が増えるといいなと思いました。

市民が魅力を掘り下げて 発信していく



福田 長く住んでいる人こそ、改めて渋川を観光してはどうでしょうか。住んでいる地区以外のことを知らないのは、もつたないです。街歩きや駅に行くと、気付かなかつたことが見つかると思います。気付いた魅力を広め合つていけば、よりよい街になるのではないでしようか。

長沼 私は「榛名の夕日」がきれいです。大好きです。おすすめすると「夕日はどこでもきれい」と返されてしまいますが、「渋川から見た美しさ」を知ってほしいです。ぜひ、足を止めて空を見上げてください。長峰公園から見る、赤城の日の出もきれいでした。市民の皆さんに、渋川は朝日も夕日

もきれいだと自信を持つて言つてもらえるよう、協力隊として、すてきなスポットを発信したいです。

市民にも創作こけしのことを

知つてもらいたいです。群馬で多く作られ全国に出荷していることや、どこでどのように製作しているか知らない人が多いと思います。また、アマビエコけしなど創造性豊かな作品もあります。常設の創作こけしギヤラリーなどで作品を見てもらえば、印象も変わり、知るきっかけになるのではないか。

阪口 いろいろな温泉や渋川スカイランドパーク遊園地といつた楽しめる場所があります。へそ祭りのような個性豊かな祭りもあります。昨年はコロナで中止になり、祭りを体験できませんでしたが、愛着を持つて続けてほしいと思います。

市長 私も市民が渋川の良いところを知ることが大事だと考えています。市では、渋川伊香保温泉観光協会と貸切バス事業者と連携して、モニターバスツアーを実施しています。市と広域圏を巡るこのツアーや、市民も積極的に利用して、渋川を再確認してほしいと思います。また、山に近い地だからこそその日の出と日没の美しさがあります。黒井峯遺跡から見る、赤城から昇つて榛名に沈む光景も素晴らしいものです。1500年前の人も、美しい景色だと感じて生活していたのではないでしようか。

情報発信を続けます



長沼 未希さん
(山梨県出身)

令和元年8月から委嘱
観光分野



協力隊ホームページ
渋川創作こけしギャラリー
2F デザインした看板

好奇心がいろいろなことに結びつくこと、「継続は力なり」を活動を通じて実感しています。手探りで続けてきた協力隊のSNSやホームページですが、今では企業や地元の人との縁になっています。コロナが落ち着いたら、新しいイベントを実施したいです。

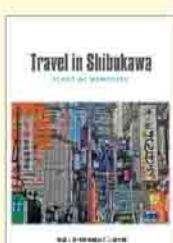
また、渋川市を、市民の皆さんに誇りに思い、市外の人にもっと知つてもらえるように、力を入れて情報発信を続けていきます。市外の協力隊との交流の輪も広げていきたいです。

渋川市の活性化を



福田 崇人さん
(奈良県出身)

平成30年6月から委嘱
観光分野



デジタル観光
パンフレットの表紙

当初は、渋川伊香保温泉観光協会で働き、イベントなどに参加して、多くの人のつながりをつくることができました。今は、渋川駅前を拠点に市内各所を写真や動画で撮影して、市のPR動画やデジタル観光パンフレットを製作しています。また、市民の皆さんや地域商店の皆さんと連携したイベントの企画運営などの活動を中心に取り組んでいます。

残り3ヶ月となつた協力隊任期も、渋川市の活性化を目指して精進します。

渋川で 夢を叶えるために

福田 まちづくりをして、皆さんの「生活の質の向上」を目指したいと思います。一緒にまちづくりをする仲間を作るため、つながりを広げているところです。協力隊として活動した経験を生かして、協力隊卒業後も、渋川で働きながら、市民に「このまちが好き」と思ってもらうための活動を続けたいです。

長沼 地域と一緒に魅力を発信する協力隊の業務に惹かれ、渋川で協力隊員になりました。思い描いていた活動が実現できています。飲食店と協力してイベントを立ち上げたり、ワークアウトマップを作つたりしています。今は、渋川地区の飲食店との関わりが多いので、市内全域にながりの輪を広げたいと思います。これからも人とのつながりを大事にして活動を続け、地元の人と魅力の磨き上げをしていきたいです。

大野 協力隊として創作こけしの技術を覚える時間と機会を与えてくれるようだと考えています。住居と工場が見つかれば起業は可能なので、空き家の情報を集めているところで空き家の情報を充実しているところです。空き家物件の情報が充実すれば、移住したい人が渋川を選びや

すぐなるのではないでしようか。今は、とにかく技術を覚えて、精進していきたいです。

阪口 昨年4月からこけし工房で学んでいて、作品づくりと並行して、創作こけしの魅力発信を考えています。製作手順や技法を一通り学んだので、こけしの作り方を動画で発信したいと思っています。任期後は、渋川の工房で雇用してもらい、技術を磨きたいと考えています。

市長 今回の座談会では、協力隊の皆さんに勇気づけられ、力が湧いてきました。市が新しいことを起こすとき、協力隊が大きな力になります。ぜひ、夢に向かって頑張ってください。そして、これからも新しい視点で渋川の魅力を発見して、多くの人に伝えていただきたいと思います。

市は、共生社会をキーワードにまちづくりをしていきます。移住・定住者以外にも、オリンピック・パラリンピックの開催で、いろいろな人が集まり、交流が盛んになります。市全体で共生社会を実現するため、協力隊の皆さんも、市民と一緒に頑張っていきましょう。



市長
中村 勝也

人を喜ばせる作品を



阪口 壮汰さん
(和歌山県出身)

令和2年4月から委嘱
創作こけし分野



「初めての夏」

渋川こけし人形会の皆さんの指導を受けて、筆の乗せ方や細い線の引き方などの絵付けと、旋盤やろくろで木を削る技術を習得しました。夏に頑張って技術を磨いたので、夏をイメージしたこけしを作り、昨年10月開催の「全国創作こけし美術展in渋川」に出品しました。作るだけではなく、こけしの魅力を伝えることの大切さを感じています。人を喜ばせる作品作りをしたいと思っていましたので、渋川の工房で技術を磨いていきたいです。

成長を感じています



大野 雄哉さん
(東京都出身)

令和元年9月から委嘱
創作こけし分野



「福の神」

こけし製作に必要な木材の知識や道具、機械類の使い方を学び、作業を繰り返すことで削りたい形に削れるようになってきています。実験的にこけしをインターネットで販売したところ、いくつか買ってもらえたことができました。成長できていると感じています。協力隊の任期は限られているので、自分の目指す事業形態や規模に合った技術・知識の習得を進めながら、観光などの業種と絡めた事業形態も考えていきたいです。

群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン」

12月19日から

警戒度

4

(最高
レベル)

1月8日(金)まで不要不急の外出は自粛を

※日用品の買物、通勤・通学・通院などは除く

12月以降、市内でも多数の感染者が確認されています。改めて、「手洗い」「マスクの着用」「こまめな換気」「身体的距離の確保」などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

また、市では、市民からの新型コロナに関する相談に対応する総合支援センターを設置しています。気軽に支援センター(回②7014・受付時間:土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前9時~午後5時)へ相談してください。

詳しくは、本新型コロナウイルス感染症対策室(危機管理室内・回②2130)へ。



新型コロナウイルス感染症
対策分科会の提言による

感染リスクが高まる 「5つの場面」

●場面1 飲酒を伴う懇親会など
・飲酒の影響により注意力が低下する。また、大きな声になりやすい
・狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる

●場面2 大人数や長時間の飲食
・長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる
・5人以上の飲食では、声が大きくなり感染リスクが高まる

●場面3 マスクなしでの会話

・マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる
・車やバスで移動する際の車中でも注意が必要

●場面4 狹い空間での共同生活

・長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる
・寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている

●場面5 居場所の切り替わり

・仕事での休憩時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある
・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例がある

感染リスクを下げながら
会食を楽しむ工夫

- 飲酒をするなら、
 - ①少人数・短時間で
 - ②なるべく普段一緒にいる人と
 - ③深酒・はしご酒などは控え、適度な量で
- 箸やコップは使い回さず、一人一人で
- 座の配置は斜め向かいに
※食事の際に、正面や真横に座った場合には感染したが、斜め向かいに座った場合には感染しなかった報告事例あり
- 会話する時はなるべくマスク着用
※フェイスシールドよりも、マスクの方が効果大
- 換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを順守したお店で
- 体調が悪い人は参加しない

気になる症状や熱のある人は、受診の前に電話相談を

新型コロナウイルスの感染が疑われる症状や発熱のある人は、医療機関を受診する前に、かかりつけ医に電話で相談してください。かかりつけ医がない人などは、「県受診・相談センター」または「渋川地区発熱相談センター」に相談してください。

また、医療機関を受診する際は、マスクを着用するほか、手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。

受診の方法

- ・かかりつけ医がいて
熱や咳などの症状のある人

- ・かかりつけ医がいない症状のある人
- ・電話をする医療機関に迷う人
- ・不安に思う人

電話

受診の前に電話相談を

電話

かかりつけ医などの
地域で身近な医療機関

受診・相談先
※下記相談窓口へ連絡

相談した医療機関で診療・検査できるか

は
い

いえ

診療・検査

受診・相談センターや医療機関で
案内された上で受診・検査

診療・検査外来
診療・検査ができる医療機関など

受診・相談先

県受診・相談センター(24時間対応・TEL0570-082-820)

渋川地区発熱相談センター(月～金曜日午前8時30分～午後5時・TEL080-2208-3876)

※祝・年末年始を除く

新型コロナ接触確認アプリ(CO CO A)のインストールをお願いします

CO CO Aは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができるスマートフォンのアプリです。陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診などのサポートを早く受けることができます。

アプリの利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。ぜひ、アプリのインストールをお願いします。



詳しくはこちら
(厚生労働省
ウェブサイト)

「広報しぶかわ」に掲載している二次元コードは、デンソーウェーブの登録商標の「QRコード」です。QRコードをスマートフォンなどで読み込むには、専用のアプリが必要です。まずは、お持ちのスマートフォンなどにQRコードのアプリをインストールしてください。アプリを起動し、スマートフォンなどのカメラレンズをQRコードにかざすと、該当サイトへ飛ぶ場合とURLが表示される場合があります。URLが表示される場合は、そのURLをタップしてください。

生活と経済の支援策を紹介

ひとり親世帯の生活費を支援

臨時特別給付金(再支給を含む)を支給します

新型コロナの拡大により、経済的な影響および育児負担の増加が大きいひとり親世帯を支援するため、既に臨時特別給付金の基本給付を受けた人に、令和2年12月に給付金を再支給しました。

この給付金の対象になる人で、まだ給付を受けていない人は、給付申請をしてください。

対象 次の①または②のいずれかに該当する人

①公的年金(遺族年金・障害年金・老齢年金など)の受給者で、令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けていない人

②新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変し、申請者および扶養義務者の収入が児童扶養手当受給水準まで下がった人



※現在までに児童扶養手当を申請していない人、認定されていない人も対象者に含まれます

給付額 1世帯10万円(基本給付5万円、再支給5万円)、第2子以降1人につき3万円

申請方法 しぶかわ子育て応援なびを確認するか、こども課に問い合わせてください

申請期限 令和3年2月28日(日)※消印有効

詳しくは、**本こども課**(☎22415)へ。

「よろず支援拠点」出張相談の期間延長

中小企業・小規模事業者からの相談に応じます



市では、「よろず支援拠点」から中小企業診断士や税理士などの専門家の派遣を受け、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業・小規模事業者からの各種相談に応じる出張相談事業を、令和2年7月30日から開始しました。この事業の実施期間を延長し、3月25日(木)まで相談を受け付けます。

とき 毎週木曜日午前8時30分～午後5時15分

ところ 市役所第二庁舎1階消費生活センター

内容 国の新型コロナウイルス感染症関連各種制度についての相談など

相談方法 まずは電話(☎22596)で相談してもらい、必要に応じて相談員が面談などを行います

相談料 無料

詳しくは、**商工振興課**(☎22596)へ。

新型コロナウイルス感染症傷病手当金の支給

支給期間を3月31日(水)まで延長します



令和2年12月31日を期限としていた新型コロナウイルス感染症傷病手当金の支給を、令和3年3月31日(水)まで延長します。

支給対象 市国民健康保険の加入者のうち、被用者(給与などの支払いを受けている人)が感染または感染の疑いがあって仕事を休み、事業主から給与などを受け取ることができない場合

支給対象日数 令和2年1月1日～令和3年3月31日(水)の間で、就労ができなくなった日から起算して、4日目以降の就労ができない日数

※入院が継続する場合は、最長1年6カ月分まで支給します

支給額 日額平均給与×3分の2×支給対象日数

※日額平均給与は、直近の連続した3カ月間の給与などの収入の合計額を就労日数で割った金額

申請方法 休業状況の確認などが必要なので、電話で問い合わせてください

詳しくは、**本保険年金課**(☎22461)へ。

ストップ! コロナ差別 広げよう『シトラスリボンプロジェクト』



シトラスリボンプロジェクトは、コロナに感染しても、誰もが地域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会を目指す運動です。シトラス色のリボンや専用のロゴを身に付けたり掲示したりして、思いやりのある気持ちを広めようとするものです。

渋川市はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています



リボンの
作り方は
こちら

偏見や差別は感染拡大を助長します

新型コロナウイルスの感染拡大で、感染者や濃厚接触者、医療従事者などへの誹謗中傷やいじめが全国で起こっています。また、差別などの人権侵害も報告されています。

新型コロナウイルスに感染すると、本人は体のつらい症状だけでなく、精神的にも大きなショックを受けます。加えて、本人だけでなくその家族や関係者までもが誹謗中傷や差別にさらされるということは、想像を絶するつらさです。

このような偏見や差別を恐れて、感染者が病状を隠したり、濃厚接触者の追跡調査に協力しなかったりすることで、感染を余計に広げてしまうことになります。

結果的に偏見や差別によって感染が拡大するという負の連鎖を引き起こしてしまいます。

確かな情報に基づいて冷静な行動を

市は、感染者の個人情報保護のため、本人の同意に基づく県から提供された情報だけを公表しています。人権侵害につながることがないよう、公的機関の発信する正確な情報に基づいた、冷静な行動をお願いします。

3つの『ない』を実践しましょう

①感染者を非難しない

感染は誰にでも起こる可能性があります。感染者は非難される対象ではなく、守られるべき存在です。「自分が感染したら…」と考えたときに、他の人からされたら嫌だと思うことは、他人にもしないという気持ちを持ちましょう。

②感染者の出た職場や家族を非難しない

感染者だけでなく、その職場、家族などへの誹謗中傷や差別的な言動は、感染の表面化を遅らせ、感染拡大防止の妨げになることを認識しましょう。

③風評被害を出さない

感染していないにもかかわらず感染者だという噂を流され、本人のみならず、家族や勤務先が差別被害にあう事例が見受けられます。新たな風評被害を生まないために、誤った情報や不確かな情報をむやみに拡散しないようにしましょう。

心無い言動や差別の被害にあつたら悩まずに相談してください

■みんなの人権110番(人権相談ダイヤル)=**0570-003-110**

■子どもの人権110番(通話料無料)=**0120-007-110**

■女性の人権ホットライン(全国共通)=**0570-070-810**

■外国語人権相談ダイヤル=**0570-090-911**

(Foreign-language Human Rights Hotline)

国保税・後期高齢者医療保険料の仮徴収のお知らせ

令和3年度の国民健康保険税と後期高齢者医療保険料の仮徴収(年金天引き)を、4月から行います。納付方法の変更を希望する人は、1月中に手続きを行ってください。

詳しくは、**本保険年金課(回②2429)**へ。

仮徴収とは

令和3年度の保険税(料)は、被保険者の前年中の所得と令和3年4月1日現在の世帯の状況により算定されます。また、年間の保険税(料)は、令和2年中の所得が確定した7月に決定します。

このため、4・6・8月の保険税(料)は、令和2年度の保険税(料)を基にした仮の金額(仮徴収額)で徴収を行います。

仮徴収の対象者と納付方法

仮徴収の対象者は、加入している保険ごとに異なります。詳しくは、下図で確認してください。



4・6・8月の仮徴収額と10・12・2月の本徴収額の金額の差が一定額以上になると見込まれる人は、特別徴収額ができるだけ均等になります。6月と8月の仮徴収額を変更することができます。

保険税(料)の平準化を行います

により納めています。普通徴収の2種類があります。※仮徴収は、令和2年10月1日までに仮徴収の要件を全て満たした世帯・人が対象となります。

年金からの天引きではな
く、口座振替に納付方法を
変更することができます。
納付書による納付への変更
はできません)

希望する人は、保険年金課または各行政センターで手手続きをしてください。
ただし、口座振替ができるなくなつた場合は、年金からの天引きが再開される場合があります。

納付方法を変更する人は早めに手続きを行います

令和3年度は、納付書または口座振替で納付をしていただきます。納期は7月から翌年2月までの年間8回となります。令和3年度の保険税(料)は7月に決定し、7月中旬に改めて通知書などを送付します。

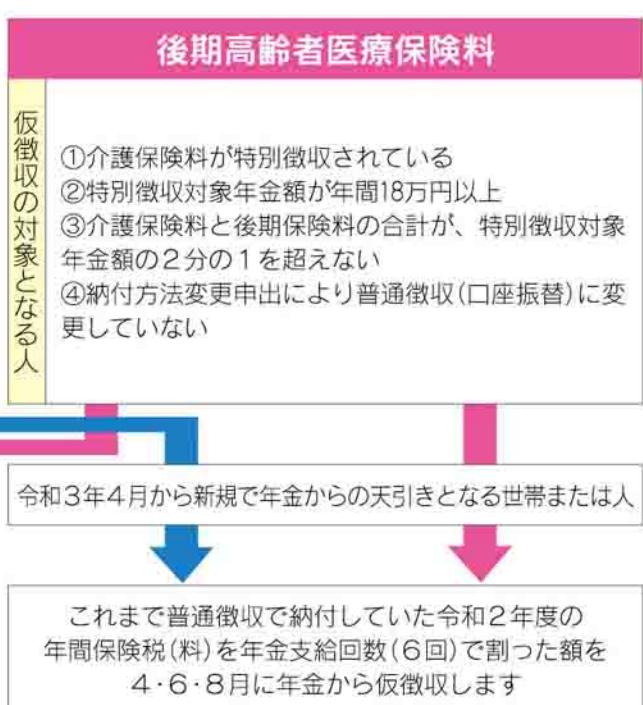
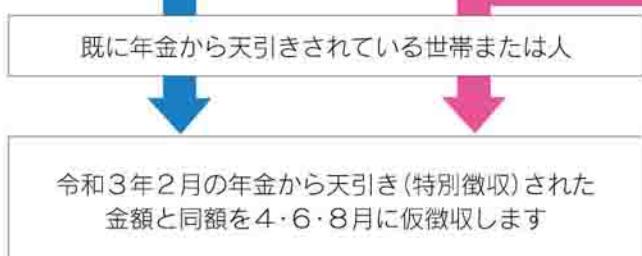
年金からの天引きに該当しない場合は

持ち物 ①被保険者証
②印鑑 ③口座振替依頼書
の本人控(新規で口座振替の申込をした人)
申請期限 1月29日(金)
※4月の仮徴収から変更を希望する人の期限です

後期高齢者医療保険料

後期高齢者医療保険料
仮徴収の対象となる人
①介護保険料が特別徴収されている ②特別徴収対象年金額が年間18万円以上 ③介護保険料と後期保険料の合計が、特別徴収対象年金額の2分の1を超えない ④納付方法変更申出により普通徴収(口座振替)に変更していない

国民健康保険税
①世帯主の介護保険料が特別徴収されている ②世帯主が国保に加入している ③世帯の国保加入者の全員が65歳以上75歳未満 ④世帯主の特別徴収対象年金額が年間18万円以上 ⑤介護保険料と国保税の合計が、世帯主の特別徴収対象年金額の2分の1を超えない ⑥年度内に75歳になる加入者がいない ⑦納付方法変更申出により普通徴収(口座振替)に変更していない



自動運転バスの乗車モニターを募集します

渋川駅を発着地点とする路線バスの自動運転実証実験が県主催で行われます。市民の皆さんに、最先端技術を搭載した自動運転バスに乗車してもらい、自動運転に対する理解を深めてもらうため、自動運転バスの乗車モニターを募集します。

詳しくは、**■交通政策課**(回222264)へ。



対象 市内在住の中学生以上の人
※中学生は保護者が申し込んでください
運行ルート 別表のとおり
※全3日
市内在住の中学生以上の人
定員 50人(先着順)
参加料 無料
申込方法 住所・氏名・年齢・電話番号を電話または直接
交通政策課へ
その他 ▽受付後、申込者へ乗車モニター用の指定乗車券(2回分)、時刻表を交付します
△乗車後は、アンケートに協力してください
申込期間 1月12日(火)～27日(水)

(別表) 運行ルート

■北回り

渋川駅→渋川新町→渋川四ツ角→川原町→女子高前→女子高入口→市役所入口→NTT前→渋川駅

■南回り

渋川駅→NTT前→市役所入口→女子高入口→女子高前→川原町→渋川四ツ角西→渋川四ツ角→渋川新町→渋川駅

※1周はおよそ20分です

令和2年度12月補正予算の概要をお知らせします

12月市議会定例会および臨時会において議決された補正予算のうち、一般会計の主な事業についてお知らせします。

詳しくは、**■財務課**(回22414)へ。

■新型コロナウイルス感染症対策

県の高齢者へのインフルエンザ予防接種無償化による接種者の増加に対応 (3,731万5千円)

■新型コロナウイルス感染症生活経済対策

児童扶養手当受給者等のひとり親世帯に臨時特別給付金を再支給 (4,462万6千円)

■新しい生活様式の実践を推進

①移住定住の専用ホームページを作成(266万2千円)
②お試しサテライトオフィスを開設 (31万円)
③個人番号交付等予約システムを導入(121万9千円)

■新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収支状況が悪化している市有施設の指定管理料を増額

(9,474万3千円)

■国保あかぎ診療所の診療体制の見直し(△814万円)

■ゼロ市債を活用した事業の実施

令和3年度に完了を予定している事業を、令和2年度中に前倒しして着手します。これにより、事業効果の早期発現と、工事の発注時期を平準化し、地域経済の活性化を図ります。(1億2,622万5千円)

- ・市道の改良・維持補修
- ・市民プールの防水改修工事

12月補正予算の概要 (単位:千円)

会計名	補正前予算額	12月補正予算額	補正後予算額
一般会計	46,029,447	407,412	46,436,859
国民健康保険特別会計	9,146,501	△31,493	9,115,008
後期高齢者医療特別会計	1,157,677	830	1,158,507
介護保険特別会計	9,103,748	265,227	9,368,975
伊香保温泉観光施設事業特別会計	275,973	△115	275,858
小野上温泉事業特別会計	34,197	26,325	60,522
交流促進センター事業特別会計	17,304	46,219	63,523

※国民健康保険特別会計は、事業勘定および診療施設勘定の合計額です

民間法人の知識や技術を活用して、事業効率やサービス向上などを図るため、次の市有温泉施設の運営法人を募集したところ、3法人から応募がありました。選定委員会での検討結果および市議会12月定例会での

関連条例の可決を受けて、譲渡先法人が決まりました。譲渡する施設は、譲渡後も引き続き利用することができます。今後も健康増進などに役立ててください。譲渡施設 北橘温泉ばんどうの湯、たちばなの郷城山

橋市) および北橘温泉源泉施設 謙渡先法人 大成造園(株)前
1日(木) 謙渡予定日 4300万円
詳しく述べは、**■観光課**(回222873)へ。

市臨時職員の登録者を募集します

令和3年度に市の臨時職員(会計年度任用職員)として勤務を希望する人を随時募集します。希望職種などを登録していただき、登録者の中から条件に合う人を選考し、採用します。



募集職種 事務補助員、施設管理人、調理員、保育士、幼稚園教諭、保健師、小中学校補助教員など
勤務地 市役所本庁舎、第二庁舎、市有施設など
勤務日・勤務時間 職種・配属部署により異なります
※部署により土・日曜日、祝日の勤務あり

報酬 月給または時間給
加入保険 勤務形態により社会保険、労働保険が適用
任用期間 1年度内(4月1日～翌年3月31日)
※任用期間満了後、再度任用される場合があります
登録方法 登録申込書(市本

一ムページにあります)または市販の履歴書に写真を貼付し、希望条件などがある場合は明記して人事課へお問い合わせください。
※令和2年度に登録された人も改めて登録が必要です
登録の有効期限 令和4年3月31日(木)

採用方法 臨時職員を必要とする職場から登録者に連絡し、選考(面接など)を行い、採否を決定します
その他 登録された全ての人の採用を約束するものではありません
詳しくは、**本事課**(回22)2362)へ。

市パートナーシップ宣誓制度が始まりました

「共生社会実現のまち 渋川市」の一環として、戸籍上の性別にとらわれず、互いを人生のパートナーとして

請や移住者住宅支援事業の加算などのサービスが受けられるようになります。

宣誓した2人の関係を市が証明する「渋川市パートナー制度」が、12月21日から始まりました。

市が交付する「宣誓書受領証」を提示することで、市営

住宅・借上賃貸住宅の入居申請手続きがスムーズになります。

△互いに成人でいざれか一

小学校新入学該当者に入学指定通知書を配布します

令和3年度の小学校新入学該当者に、入学指定通知書を配布します。

該当者 平成26年4月2日(平成27年4月1日生まれ)の子ども

配布方法 □渋川地区□郵送(一部は自治会配布)

△伊香保・小野上・子持赤城・北橘地区□在籍する幼稚園・

保育所(園)を通じて配布※在園児以外と一部私立の園児は郵送

その他 通知書が届かない時や住所・氏名などに誤りや変更があった場合は、学校教育課に連絡してください。

詳しくは、**学校教育課**(回22)2121)へ。

令和3年度小規模特認校の入学申請を受け付けます

小規模特認校制度とは、児童生徒数の少ない小学校で、通学区域の制限を外し、他の通学区域からの通学を認める制度です。

市内では、伊香保小学校と小野上小学校に導入され、少人数の良さを生かしたため細かな特色ある教育が行われています。

令和3年度の伊香保小学校と小野上小学校への、小規模認定制度による入学申請の受け付けを開始します。入学・転学日 4月1日(木)
申請期間 1月6日(水)～2月2日

問合せ先 □学校教育課(回22)2121)

月19日(金)
申請ができる人 令和3年度小学校1年生～6年生の児童の保護者
申請場所 学校教育課窓口
持ち物 ①世帯全員が記載されている住民票 ②印鑑
申請後の流れ 審査後、許可書を各家庭に郵送します
その他 通学の際に公共交通機関を利用する児童は、補助の対象となる場合があります。補助の内容は、問い合わせしてください。



▶たこ揚げに挑戦し猛ダツシユ

年末に、市武道館と中村緑地公園で、親子たこ作り・たこ揚げ教室がありました。たこ揚げは、正月の風物詩で、子どもの頃におもちゃ屋で買ってもらつた凧を、近くの広場や田畠のあぜ道で競つて、子供たちが喜んでいました。

『冬来たりなば春遠からじ』
皆さまにとつて良い年でありますようにお祈りします。

たこ揚げに挑戦し猛ダツシユ



Vol.38

「たこ揚げ」

て揚げた思い出があります。当時の絵柄は、天高く子どもの成長を願う勇猛なものが多かったような気がします。今回、教室に参加した親子が作つた凧には、「鬼滅の刃」など人気アニメを描いたものが多くありました。

たこを作り終えた後のたこ揚げでは、「夢」の文字が大きく書かれた縦2枚程もある大だこも、皆で揚げました。利根川の流れにそつて吹く北風を受けて、大空に舞い上がる大だこに感動しました。

市民の皆さんも、新しい年にいろいろな夢を描いていることと思います。夢を形に皆さんのがかなう一年になるといいですね。

今年の私の夢は、コロナが終息して、マスクをせずに普通の暮らしができるようになることです。夢に向かつて、一日一日を大切に過ごしていくたいと思います。

たこ揚げを終えた後に、「来年は、もう一回り大きいたこ揚げよう」と話しました。

今年は丑年。十二支の2番目で、子年にまいた種の中で芽が成長する時期とされています。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(匝3215)

美術の小窓



《赤い女性》

桑原巨守作

1971年

高さ:42cm

素材:ブロンズ

赤とは、濃く明るい朱色、あるいは濃い紅色のことをいいます。新春にふさわしく、また桑原作品では珍しい、赤色をした像です。小さくて可愛らしくも、強い意志を感じる作品です。

●イベントカレンダー

会場	展示内容	期日	観覧料
常設展示室	常設展・後期 桑原巨守彫刻作品	~2月21日(日)まで	200円
企画展示室	The rising generation18 大竹清仁 渋川駿	~1月11日(祝)まで	無料
市民ギャラリー	第45回 渋川・北群馬 図工美術作品展	1月15日(金)~ 31日(日)	

■開館時間 午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで)
※観覧料は、65歳以上・中学生以下は無料

●1月の休館日 1日(祝)~5日(火)、12日(火)、19日(火)、26日(火)

日本の古代には、各地で土地の区画整備が行われました。水田をつくるのに適した平地を、約108m四方に区画して、その中を田畠にしたり、集落にしました。そのため、土地の位置や面積が分かりやすくなりました。

7世紀後半に土地は国のもとされ、6歳以上の男女に耕地を分配して、税を徴収する班田収受という制度が行われます。条里制は、この仕組みに合っているように見えますが、条里制が始まつたのは8世紀に入ってからです。貴族などが自分の土地を持つようになり、国の土地と個人の土地を区別する必要が出てきたためといわれています。

古い渋川の写真には、行幸田周辺の水田地帯に条里制区画の跡が残っています。県内最北の条里跡です。この水田地帯の生産力を背景に、古代の有馬郷は群馬郡北部の中心地となりました。



行幸田周辺の条里制区画跡(昭和30年代)

古を訪ねて

34

上野国最北の条里制



あじさい ギャラリー

渋川駅前プラザ内にある創作こけしギャラリーに展示している作品の一部を紹介します

渋川創作こけし ギャラリー

ところ 渋川駅前プラザ2階
営業時間 午前9時～午後7時
定休日 なし
入館料 無料
問合せ先 ■商工振興課(☎②2596)



青木夢華さん「慈愛」



沖いづみさん「花舞」



藤川正衛さん「清流」



大野雄哉さん「丑」



田村昇さん「五色の仲間たち」



加藤龍雄さん「裸足の少女」



広報クイズ&アンケート

今月のプレゼント



伊香保こけし創作室
「アマビエさんこけし」
を5人にプレゼント



地域おこし協力隊員として創作こけし制作の修業をしている大野雄哉さんが、平和を願い、全ての工程を手作業で制作したこけしです。

伊香保こけし創作室

渋川駅前プラザ2階渋川創作こけしギャラリー内
伊香保こけし創作室 [検索](#) [ネットで検索](#) !

※クイズ正解の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には、郵送で引換券を発送します。引換券を「しぶさん」に持参し、プレゼントを交換してください(応募は1人1枚)

★広報クイズ

Q 県が12月19日に引き上げたガイドラインの警戒度は?

★アンケート

- ①今月号で一番関心を持った記事を教えてください
- ②今後取り上げてほしい内容があつたら教えてください
- ③広報に関するご意見をお聞かせください

★応募締切 1月20日(水)消印有効

★応募方法

広報クイズの答えを記入し、住所、氏名、年齢、アンケートを記入して応募してください。

〈郵送の場合〉

〒377-8501 渋川市石原80
「広報クイズ1月号係」

〈メールの場合〉

s-oubu@city.shibukawa.gunma.jp

件名を「広報クイズ1月号係」にしてください

〈応募フォーム〉



須田 幸子さん
(北橘町八崎)

岡山県倉敷市
私の
ふるさと紹介

—— 岡山県倉敷市 ——
人口: 481,698人 (R2.10.31)
面積: 約355.63km²



私のふるさとは、瀬戸内海に面する岡山県倉敷市です。運河沿いに白壁の蔵や町家が立ち並ぶ「美観地区」などで知られる観光地で、駅前は備前焼の店が並びます。また、水島コンビナートを有する工業都市でもあります。潮干狩りで遊んだり、漁師が魚を朝の内に自転車で売り歩く光景は、海辺のまちならではの生活でした。コンビニートができるからは、県外から多くの人が集まって文化も多様になり、街も様変わりしました。

40年ほど前に渋川市の夫の実家へ越してきました。当時は家の周りは桑畑で、山と川がつながる、景色の良いところだと思いました。習慣や言葉の違いもありましたが、周りに助けられました。渋川は、情に厚い人が多いですね。今は、人が集まれる場所を作ろうと、陶芸教室やふるさとガイドの会などの活動を通して、地域の交流を図ったり子どもたちの学習の手伝いをしています。どちらも倉敷の生活からつながるもので、今後も皆で分かち合いながら暮らしていきたいです。



倉敷美観地区

安田 真央さん
(6年)

将来は、ロボット開発技術者になりたいです。小さい頃からおじいちゃんのイチゴ農場で、特製ロボットが自動で作業しているのを見てきて、自分もプログラミングを活用して、自分にしか作れない産業用ロボットを作つて、みんなの役に立ちたいと思います。

渋川っ子、将来の夢を語る!!
今号は「渋川市立渋川西小学校」 Vol.21

私は、将来動物の保護活動をしたいと思っています。小さい頃から動物が大好きで、テレビで動物の保護活動を見て、私も動物を助けたいと思うようになりました。犬や猫を最後まで大切にして、可愛がってくれる飼い主を探す活動ができるようになります。

新井 真桜さん
(6年)

各コーナーに掲載を希望する人を募集します!

- ★「私のふるさと紹介」
- ★「我が家のペット自慢」
- ★「ちびっこ写真館」

上記コーナーに掲載を希望する人を募集しています。詳しくは、右記2次元コードにアクセス!





当日の様子は
こちら

成年後見制度講演会

落語家や専門家が分かりやすく成年後見制度を解説



11月19日、市民会館で成年後見制度講演会が開催されました。第1部では、落語家の桂ひな太郎さんが成年後見落語「後見爺さん」を演じ、制度の内容を面白おかしく説明。第2部の座談会では、実際に後見人となる司法書士や弁護士、社会福祉士が、成年後見制度を利用する際の心構えや注意点について詳しく解説しました。



第1回移住者の集い

移住者から見た市の魅力や改善点は



11月25日、市役所本庁舎で第1回移住者の集いを開催しました。これは、市外から移住してきた人を対象に移住者同士の交流や情報交換、市からの情報提供を行う場として実施したものです。1回目となる今回は、5人が参加し、渋川市に移り住んだ理由や渋川の魅力、改善すべきところなどについて意見交換をしました。

絵本の日出張図書館

親子で本に親しみを感じる催し



11月17日、市立図書館の「絵本の日出張図書館」が子育て支援総合センターで行われました。会場では、子ども向けの絵本や、お母さん向けの雑誌などが用意され、自由に本を楽しむことができます。図書館職員による読み聞かせが始まると、子どもたちは夢中になって絵本を見していました。

まちなかイルミネーション点灯式

光と音の演出に歓声と拍手

11月28日、渋川駅前広場でまちなかイルミネーション点灯式が行われました。カウントダウン後にイルミネーションが一斉に点灯すると、来場者から大きな歓声が。その後、市内高校の吹奏楽部による演奏などが行われ、光と音で来場者を楽しませました。まちなかイルミネーションは、1月31日(日)まで開催されています。



伊香保こども園生活発表会

劇や歌で日頃の活動の成果を保護者に披露



12月2日、伊香保こども園の生活発表会が開催され、3～5歳児14人が、園の活動で取り組んだ成果を披露しました。3歳児による劇「おむすびころりん」と4・5歳児による劇「がばがほまるに負けないぞ」では、リトミックの動きを演技に取り入れて発表したほか、合奏や合唱を披露して、保護者を楽しませていました。



バリアフリーセミナー 障害を見抜く視点を手に入れる



11月14日と17日に、市民会館でバリアフリーセミナーが開催されました。セミナーは、障害当事者で組織するDET群馬の飯島邦敏さんたちの進行により、グループワーク形式で行われ、2日間で計63人が参加しました。参加者は、社会にある障害に気付く視点、その問題を取り除くための行動について学びました。

サックス&トランペット鑑賞会 管楽器の伸びやかな音色を楽しむ



11月15日に、金島公民館のホールでサックス&トランペット鑑賞会が行われました。演奏者は、親子で公演をしている群馬デリバリー楽団の2人。世代を問わずに楽しめる選曲と親子ならではの息の合った演奏に、参加者は、リズムに合わせて体を揺らしながら、音楽鑑賞を楽しみました。

しぶかわウォーキングチャレンジ説明会 歩いてお得に健康づくり

11月15日、19日、12月3日に渋川ほっとプラザでウォーキングチャレンジの説明会が開催されました。ウォーキングチャレンジは、歩いたり体組成測定をすることでポイントを貯め、貯まったポイントに応じてクオカードが貰えるもの。参加者は、体組成測定を行い、チャレンジに向けてしっかり説明を聞いていました。



掲載されたイベントなどは、新型コロナウイルスの影響により、中止・延期・変更する場合があります。



1月の防災行政無線定期放送訓練

15日(金) 午後1時
27日(水) 午後2時

問合せ先 本危機管理室
(回22130)

情報BOX

■本庁・各行政センターの電話番号

□ 本庁舎・第二庁舎 回22-2111

□ 伊香保行政センター 回72-3155

□ 小野上行政センター 回59-2111

□ 子持行政センター 回24-1211

※市外局番は □ 赤城行政センター 回56-2211

0279です □ 北橘行政センター 回52-2111

■=本庁舎 □=第二庁舎



お知らせ

「令和2年分公的年金等の源泉徴収票が送付されます

公的年金などの受給者には、
1月中旬から下旬にかけて、
日本年金機構から「公的年金等の
源泉徴収票が送付されます。等
の添付書類として必要にな
りますので、大切に保管して
ください。

1月末日までに源泉徴収票

が届かない場合や、紛失した
場合は、基礎年金番号が分か
るもの（年金証書など）および
本人確認ができるもの（運転免
許証など）を用意の上、渋川年
金事務所で再交付の手続きを
してください。

初市が開催されます

とき 1月12日(火)午前11時～
午後9時

問合せ先 本保険年金課(回22)
2429またはねんきんダイ
ヤル(回0570-05-11
65)、渋川年金事務所(回22)
1614

ところ 新町五差路交差点
渋川郵便局前 ※当日は、午
前11時～午後9時まで車両通
行止めになります



経済的理由で就学が困難な児童・生徒を支援します

援助内容 学用品費、修学旅
行費、校外活動費など

対象 市内小・中学校に就学中
または就学予定で経済的な理
由により就学困難と認められ
る児童・生徒の保護者 ※生活
保護法に基づく教育扶助の受
給者は除く

申請方法 交付申請書(各小・

中学校または市ホームページ
にあります)に記入し、お子さ
んが就学中または就学予定の
学校へ提出してください

その他 マスクの着用など新
型コロナウイルス感染症予防
をした上で来場してください

問合せ先 ■商工振興課(回22)
2596または渋川商工会議
所(回25)1311

援助の決定 家庭の経済状況
や生活状況などの審査を行い、
援助の決定を行います

問合せ先 各小・中学校または
学校教育課(回22)2121

ごみ収集車の火災防止に ご協力ください

市内では、ごみ収集車の火災事故
が、昨年1年間で3件発生しました。

ガスが残っていた使い捨てライタ
ーやスプレー缶の引火、充電式電池
の発火が事故の原因だと思われます。

収集作業員の安全確保や、確実な
収集実施のために、ライター、スプ
レー缶、カセットボンベは、必ずガ
スを使い切ってからごみに出してください。

なお、スプレー缶やカセットボン
ベをごみ集積所に出す場合は、スプ
レー缶とカセットボンベだけを市の
燃えないごみの指定袋に入れて、ほ
かの燃えないごみとは分けて出してください。

問合せ先 本環境政策課(回22)2114

【広告】

広告募集中

PR動画を公開しています



問合せ先 本秘書室(☎22182)

東京2020オリンピック・パラリンピック
ホストタウン相手国の言葉を学ぼう!

Vol.3

今回は『おめでとう』

モーリタニア：アラビア語
Tahanina(タハニーナ)ニュージーランド：マオリ語
mahi(ミヒ)

問合せ先 本政策創造課(☎22396)



市立図書館からのお知らせ

☎220644

今|月|の|お|す|す|め|本



「有職文様図鑑」

八條 忠基／著
平凡社／刊

平安時代以来の衣類や調度品に施された、日本獨特の模様である「有職文様」をフルカラーで紹介する本です。梅をモチーフにした模様だけでも8種類以上あり、そのバリエーションの豊かさには驚かされます。有職文様は吉祥文様でもあります。読む人にも福が訪れますように。

<今後の休館日>

1月1日(祝)～4日(月)、12日(火)
18日(月)、25日(月)、28日(木)



センター ※市ホームページ
ジにも掲載しています
提出方法 意見と必要事項を
所定の様式 閲覧場所または市
ホームページにありますに記
入し、郵送、ファックス、メー
ルまたは直接交通政策課(〒3
277-8501・石原 80・FAX②
2132・✉koutuu@city.shi
bu.kawagunma.jp)へ

令和3年度「わくわく
学び塾」の講師

▲今年度行われている
「古典に学ぶ人生の知恵
『論語』」

321 問合せ先 中央公民館(☎224)

その他 ▽公民館により募集
要件が異なります。詳しくは、
募集案内(各公民館または市ホ
ームページにあります)を確認
してください。▽受講生の募
集と会場予約は公民館が行い
ます。▽受講生が5人未満の
場合は中止になります。

市では、まちづくりと一体
となつた持続可能な公共交通
ネットワークを再構築するた
めに策定する「渋川市地域公共
交通計画」の計画案に対する意
見を募集します。

閲覧・募集期間

1月4日(月)～
2月3日(水)午前8時30分～午
後5時15分(閉庁日を除く)

開 覧 場 所 市役所本庁舎市民
ホール前、交通政策課(2階西入
口)、交通政策課(各階西入口、交
通政策課、各行

結果報告 提出された意見に
対する市の考え方を、市ホー
ムページなどに掲載します。
※意見以外の個人情報などは
公表しません。また、意見に
対する個別の回答はしません

問合せ先 本交通政策課(☎2264)

申込先 本交通政策課(☎2264)

申込先 本交通政策課(☎2264)

講座内容 生涯学習全般(競技
スポーツは除く) ※営業や販
売を目的とするものは対象外
指導時間 1回2時間程度(2
回以上10回まで)

指導料

1講座あたり受講生

1人(組)=1000円

申込 申込書(各公民館または
市ホームページにあります)に
必要事項を記入し、郵送、フ
ァックスまたは直接中央公民館
(〒377-0008・渋川/
坂下町908-21・FAX②120
2)へ

申込期間 1月4日(月)～25
日(必着)市ホームページに
バナー広告を掲載しませんか

- ▷掲載料(1ヶ月) 8,000円 ※長期割引あり
- ▷掲載場所 トップページまたは渋川の観光情報ページ
- ※詳しくは、市ホームページ(<https://www.city.shibukawa.lg.jp/>)でご確認ください
- ▷問合せ先 本秘書室(☎22182)

広告募集中

[広告]



スポーツ

市民スキー大会 参加者募集

第8回前橋・渋川シティマラソンのエントリー受け付けを始めます



前橋・渋川シティマラソン第8回大会のエントリー受け付けを開始します。

本大会は、新型コロナウィルス対策として、新しい生活様式に対応した大会となります。

例年と開催種目などが変更になっています。

詳しくは、大会公式ホームページ(<http://maeshibu.jp>)を確認してください。

とき 4月17日(土)、18日(日)

ところ ▷4月17日(土)=前橋総合運動公園 ▷4月18日(日)=市総合公園

種目・定員 ▷フルマラソン=400人

▷ハーフマラソン=各日200人(2日間計400人)

申込 専用ホームページ(<http://rnnet.jp>)から申し込んでください

申込開始日 1月18日(月)(先着順)

問合せ先 ■スポーツ課(☎2241)

とき	1月24日(日) ※受付時間 午前8時～8時30分
ところ	かたしな高原スキー場
対象	市内在勤・在住・関係者
種目	大回転

申込期限 1月21日(木)
その他 ▷参加には事前申込が必要です ▷保険は各自で加入してください
くください

△Bクラス=一般
△両クラス共通=中学生
49歳男子、50歳以上男子、
中学生以上女子 ▷クラス別
なし=小学生以下男子・女子
参加料 大人=1000円、
小中学生=500円
申込 下記の2次元コードか

△Aクラス=競技志向
△両クラス=競技志向
△Bクラス=一般
△両クラス共通=中学生
生(49歳男子、50歳以上男子、
中学生以上女子) ▷クラス別
なし=小学生以下男子・女子
参加料 大人=1000円、
小中学生=500円
申込 下記の2次元コードか



市民スキー大会
の参加申込み
はこちらから

ら申し込むか、はがきに住所、
氏名・年齢・参加クラス・連絡先
を記入し、郵送またはファク
スでイイズカスボーツ(〒37
13-35 FAX ②3731)へ

トップアスリートによる ソフトテニス教室

とき 2月6日(土)
渋川市出身の篠原秀典選手によるソフトテニス教室を開催します。



スキー講習会 参加者募集

とき	①1月17日(日)午前8時 ②1月24日(日)午後0時 ③1月31日(日)午前8時 45分 30分 45分
内容	①基礎スキー講習(ジュ ニアル料500円が必要)



スキー講習会
の参加申込み
はこちらから

ニア・初心者・中級者・上級者
②大会バーンを使用したボーラー^{ル講習} ③ジュニア基礎講習
一般基礎講習 ボール講習はレ
ンタル料500円が必要
申込 左記の2次元コードか
ら申し込むか、申込用紙(市ホ
ームページまたは中央公民館・
渋川公民館・イイズカスボーツ
にあります)をファックスまたは
直接イイズカスボーツ(☎②3
731)へ

対象 市内在住・在学・在勤の人
定員 各部50人
参加料 無料
持ち物 ラケット(持っている
人、体育館シユーズ、飲み物、
タオルなど) ※運動のできる
服装で参加してください
※マスクの着用をお願いします

申込期間 1月5日火～15日金
申込み・問合せ先 電話で市ま
ちづくり財團しぶかわスキー
ツクラブ課(☎②3009)へ
△ブレハブ(1棟)、冷凍庫・電
子レンジ・冷蔵庫・レジスター
各1台)(一社道の駒おのこ
△児童・生徒用図書(10冊)△長
壁工務店(有)
△児童・生徒用図書(38冊)、マ
スク(500枚)、アルコール
ジェル(5本)△渋川・北群馬地
区更生保護女性会子持支部
△一金(10万円)△サークルパ
ーティー事務局
△補助犬トイレ設置一式(5力
所)△渋川ロータリークラブ
△ハンドジエル(75本)△群馬
県学校生活協同組合
△絵画(1点)△奥泉志帆さん



部 午前9時～正午 ▽中・上
級の部 午後1時～5時
ところ 子持社会体育館
対象 市内在住・在学・在勤の人
定員 各部50人
参加料 無料
持ち物 ラケット(持っている
人、体育館シユーズ、飲み物、
タオルなど) ※運動のできる
服装で参加してください
※マスクの着用をお願いします

心と体のリラクゼーション講座

寒い冬を元気に乗り越えるための家族介護教室のご案内

冬は、気温が下がるため、感染症の流行や急な温度変化による体調不良が起こりやすい時季です。

家族の介護をする側もされる側も健康を

維持し、寒い
冬を元気に乗
り越えられる
よう「冬の健康
法」についての
教室を開催し
ます。

とき 2月2

日(火)午前10時30分～11時30分

ところ 小野上地域福祉センター

内容 ヒートショック・冬の感染症について

対象 家族を介護している人、介護に関心
がある人

定員 10人程度(先着順)

参加料 無料

申込期間 1月8日(金)～29日(金)

その他

▷マスクを着用して参加してください
▷当日および2週間以内に、発熱や風邪の
症状が認められた人は、参加を控えてください

申し込み・問合せ先 小野上・子持地域包括支援センター(☎8025)へ



体を意識的に緩めることで、緊張や不安を和らげることができます。市では、心と体の健康づくりを目的として、心と体のリラクゼーション講座を開催します。

とき 2月10日(水)、17日(水)
24日(水)午後1時30分～3時(受付は午後1時から)

※3日間で1コースです
ところ 市保健センター

内容 リラクゼーション法の講話と体験実習。呼吸法や、ヨガの技法を取り入れ、ゆったりと体を動かしながら、自

分の体、心に意識を向けて、緊張をほぐし、自分を癒やす

体验をします
講師 梅沢栄さん(健康運動指導士)
対象 心と体の健康づくりに関心のある市民

定員 20人(先着順)
参加料 無料

持ち物 飲み物、汗拭き用タオル、バスタオル、動きやすい服装(体を縮め付ける下着は避けください)、ひざかけなど
の防寒対策ができるもの(会場の換気をするため、室温が下がる可能性があります)

申込期間 1月12日(火)～29日(金)
その他 新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの実施になります。来所時の検温やマスクの着用など、協力をお願いします
申込み・問合せ先 保健センター(☎1321)へ



ヘルスマイトがオススメする 今月のレシピ vol.22 『揚げ大根のユズ風味』



[1人分の栄養価]

エネルギー35kcal、食物繊維2.0g、食塩相当量0.7g

今月のポイント

大根に多く含まれる「ジアスターーゼ」は、ご飯などの主成分「でんぶん」の消化を助ける成分。熱に弱いので、胃もたれの対策には加熱しないで食べる方がお勧め。

[材料](2人分)

大根(a)	200g	油(揚げ用)	適量
大根(b)	120g	ゆず皮(せん切り)	少々
A 「だし汁	大さじ1/2	粗挽きこしょう	少々

【作り方】調理時間30分程度

- ①大根(a)は5～6cmの長さに切り、更に1cm幅の拍子木切りにする。
- ②フライパンに1cm程度の高さまで油を注ぎ入れ、160℃に熱したら①の大根を入れてきつね色に揚げる。
- ③大根(b)をすりおろして軽く水気を切り、Aの調味料を混ぜ合わせておく。
- ④②の大根(a)を器に盛り、上に③の大根おろしをかける。ゆず皮のせん切りを散らし、粗挽きこしょうを振りかける。



クックパッドでレシピ公開中



いちおし企業 めーつけた!!

ハム工房ぐろーばる



営業部 課長
山村 典央さん

ハム工房ぐろーばるは、グローバルピッギーファーム(株)で生産している「和豚もちぶた」を販売しています。原種豚の選定、飼料配合や飼育方法などから流通まで一元管理された豚は、脂に臭みがなく、肉に甘みがあり、もっちりとした食感が特徴です。冷めても硬くなりにくい肉は、豚肉特有の臭みが苦手な人も美味しく食べられると評判です。ぜひ、一度お店に来ていただき、ご賞味ください。

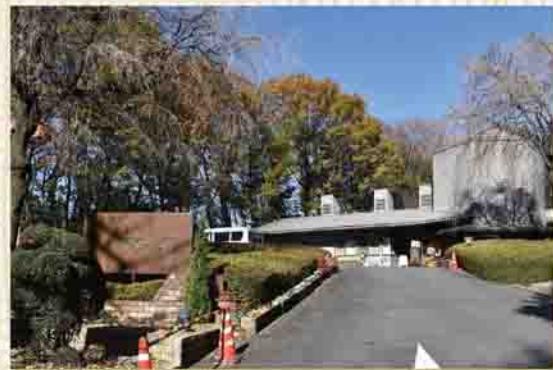
ハム工房 ぐろーばる

北橘町上箱田800
TEL0279-52-0281
<http://www.hamukoubou.jp>



市内のがんばる
企業をご紹介

- Vol.10 -



営業担当として、主に県内のお客様に「和豚もち豚」の魅力をお伝えしています。脂身が得意ではない人にも自信を持って勧められる品質を、多くの人に試していただきたいです。



武藤 翔さん
営業担当
(入社1年目)



表紙の写真

令和3年は丑年。牛に
ちなんで、地域おこし協
力隊員として創作こけし
制作の修行をしている大

野雄哉さんに、牛のこけしを作つてもらいました。出来上がった作品は、12ページの「あじさいギャラリー」で紹介しています。また、大野さんたち協力隊員の活動を特集記事で紹介しています。

あけましておめでとうございます。新年最初の広報はいかがだったでしょうか? 今号は特集として、地域おこし協力隊の皆さんと市長の対談を掲載しています。活動内容や、移住者の目線から見た渋川について語つてもらいました。また、表紙みんなのひねはでは、市の名産品である「創作こけし」を掲載! 「けし」づくりのページになっていますので、併せてご覧ください。(ま)

編集後記



令和に残したい 渋川遺産

Shibukawa Heritage

~No.10~

『渋川駅』

渋川駅は、1921(大正10)年7月1日、上越線高崎渋川間の開通により開設されました。

その後、1945(昭和20)年の長野原線(現吾妻線)の開通、1962(昭和37)年の上越線複線化などを経て、1965(昭和40)年には駅前土地区画整理事業が開始されました。

現在は、上越線と吾妻線の2路線が乗り入れており、改修されながらも駅舎は開設当時の面影を残しています。

通勤通学など、生活の足を支えると同時に、伊香保温泉の最寄り駅であることから、渋川の観光の拠点にもなっています。

今年、渋川駅は開設100周年を迎えます。

防災無線の自動音声電話番号

0800-800-7373

ほっとマップメールで
市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しぶかわを配信

